

## 女性学長サミット

私たちの

# 歩んだ道、 歩む道

## 女性リーダーシップの 新時代を拓く

2023年

2月7日(火)

開催時間 15:00 - 17:00

会場 お茶の水女子大学講堂(徽音堂)

近年、日本では様々な分野で女性の活躍やリーダーシップに関する取り組みが推進されており、女性の労働力人口は着実に増加しています。しかしながら、アカデミアを含め、トップレベルに占める女性リーダーの比率は未だ低い現状にあります。

そこで、お茶の水女子大学グローバル女性リーダー育成研究機構では、様々な女性リーダーのモデルを示すことにより、リーダーを目指したり育成したりする機運を高める機会を提供するとともに、日本の大学に求められている、ジェンダーを始めとする多様性から生まれる価値の創造等、今後の研究や事業に示唆を与えることを目的として、女性学長サミットを開催します。

本サミットでは、本学佐々木泰子学長と**お茶の水女子大学出身の学長が一堂に会し**、高等教育における女性のリーダーシップや各大学の男女共同参画の取り組みなど、自身の経験も含めながら、同窓生同志ならではの忌憚のないディスカッションを行います。

### プログラム

司会：小林 誠  
(グローバルリーダーシップ研究所長)

15:00 - 15:10

#### 開会の挨拶／趣旨説明

佐々木泰子 (お茶の水女子大学学長)

15:10 - 15:45

#### 参加学長のご紹介

大日向 雅美 学長 (恵泉女学園大学)  
小原 奈津子 学長 (昭和女子大学)  
鷹野 景子 学長 (東京家政学院大学)  
林 佳世子 学長 (東京外国語大学)  
矢口 悦子 学長 (東洋大学)  
佐々木 泰子 学長 (お茶の水女子大学)  
植木 朝子 学長 (同志社大学)  
※ビデオメッセージ

15:45 - 15:50

#### お茶の水女子大学の取組紹介

#### 「お茶の水女子大学の 女性リーダー育成の取組」

石井クンツ昌子  
(グローバル女性リーダー育成研究機構長)

15:55 - 16:55

#### パネルディスカッション

##### ファシリテーター

戸谷 陽子 (ジェンダー研究所長)

##### パネリスト

大日向 雅美 学長 (恵泉女学園大学)  
小原 奈津子 学長 (昭和女子大学)  
佐々木 泰子 学長 (お茶の水女子大学)  
鷹野 景子 学長 (東京家政学院大学)  
林 佳世子 学長 (東京外国語大学)  
矢口 悦子 学長 (東洋大学)

16:55 - 17:00

#### 閉会の挨拶

加藤美砂子 (お茶の水女子大学理事・副学長)

# PROFILE

## 参加学長のご紹介



### 大日向 雅美 学長（恵泉女学園大学）

専門は発達心理学。お茶の水女子大学卒・同大学院修士課程修了・東京都立大学大学院博士課程満期退学。学術博士。NPO 法人あい・ぽーとステーション代表理事、子育てひろばあい・ぽーと施設長。BPO 放送倫理・番組向上機構理事長、内閣府：男女共同参画連携会議議長 / 社会保障制度改革国民会議委員 / 子ども・子育て会議委員 / 少子化社会対策大綱検討会委員ほかを歴任。男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰（2016年）、NHK 放送文化賞（2019年）受賞。



### 小原 奈津子 学長（昭和女子大学）

専門は繊維化学。1977年茨城大学理学部化学科卒業、1979年お茶の水女子大学大学院理学研究科修士課程修了（理学修士）、1982年東京工業大学大学院理工学研究科博士課程修了（工学博士）。1985年昭和女子大学家政学部生活美学科専任講師、同助教授、生活科学部生活環境学科教授等を経て、2002年大学院生活機構研究科教授、2003年より人間社会学部現代教養学科長、教務部長、副学長等を歴任。2014年より理事、2017年常務理事。2020年より現職。



### 鷹野 景子 学長（東京家政学院大学）

専門は理論化学。1979年お茶の水女子大学理学部化学科卒業、1981年同大学院理学研究科修了（理学修士）、1988年理学博士（大阪市立大学）取得。1981年お茶の水女子大学理学部助手、助教授を経て2006年教授。2008年評議員（教育担当）、2009年女性支援室長、2011年副学長（学術情報・男女共同参画担当）兼附属図書館長等を歴任。その間に、文部省学術調査官、ルイ・パスツール大学客員教授等を併任。2021年より現職。



### 林 佳世子 学長（東京外国語大学）

専門はオスマン朝史、トルコ研究。1981年お茶の水女子大学卒業。1984年同大学院人文科学研究科修士課程修了（文学修士）。1988年東京大学人文科学研究科博士課程（東洋史学専攻）退学。1988年東京大学東洋文化研究所助手の後、1993年東京外国語大学外国語学部講師に就任。1996年同大学助教授、2005年同大学教授を経て、2013年に副学長に就任。2019年より現職。在職中、日本中東学会理事（2003年～2016年）等を歴任し、現在国立大学協会理事（副会長）等を務める。



## 矢口 悦子 学長（東洋大学）

専門は社会教育学、生涯学習論。1980 年お茶の水女子大学文教育学部卒業、1983 年同大学院人文科学研究科修士課程修了、1986 年同大学院人間文化研究科博士課程単位取得退学。複数大学の非常勤講師および他大学教授を経て、2003 年より東洋大学文学部教授に就任。東洋大学社会貢献センター長、文学部長などを歴任し、2020 年より東洋大学学長。学外では日本社会教育学会、日本教育学会等においても活動し、現在、日本私立大学連盟常務理事等を務める。



## 佐々木 泰子 学長（お茶の水女子大学）

専門は社会言語学、日本語教育。1976 年お茶の水女子大学文教育学部国文学国語学卒、1978 年同大学院人文科学研究科日本文学専攻修士課程修了（文学修士）、1993 年日本語文化専攻修了（人文科学修士）。1997 年文教育学部講師、2000 年助教授、2007 年大学院人間文化創成科学研究科教授を経て、2015 年基幹研究院人文科学系教授に就任。その間に附属小学校長、国際教育センター長、ストラスブール大学客員教授等を歴任。2016 年副学長に就任、2021 年より現職。

### <ビデオメッセージでご参加>



## 植木 朝子 学長（同志社大学）

専門は日本中世歌謡、芸能の研究。1990 年お茶の水女子大学文教育学部国文学科卒業。1992 年同大学大学院修士課程人文科学研究科日本文学専攻修了。1995 年同大学大学院博士課程人間文化研究科比較文化学専攻単位取得退学。博士（人文科学）。お茶の水女子大学助手、十文字学園女子大学助教授などを経て、2005 年に同志社大学文学部国文学科助教授。2007 年より同教授。文学部長・文学研究科長、副学長、教育支援機構長を歴任し、2020 年 4 月より現職。

### <参加にあたってのお願い>

※本シンポジウムは録音・録画・写真撮影をいたします。記録資料は個人情報保護に配慮した上で、レポートや事業報告書等に使用することがあります。

※アンケートへの回答にご協力をお願いします。

（アンケート URL <https://forms.gle/U46XH3F1pP1YUsUW6>）



アンケートの  
回答はこちら

お茶の水女子大学グローバル女性リーダー育成研究機構



グローバルリーダーシップ研究所  
<https://www.cf.ocha.ac.jp/igl/index.html>



ジェンダー研究所  
<https://www2.igs.ocha.ac.jp/>

ジェンダード・イノベーション研究所  
<https://www.cf.ocha.ac.jp/igi/>

協力：全国ダイバーシティネットワーク組織 東京ブロック



～未来につなぐ～  
2025  
Ochanomizu University